



門川町立草川小学校 校長室便り



草小HPへ
「QRコード」は、
株式会社デンソーの登
録商標です。



令和4年度 第10号 (令和5年2月15日発行)

R4教育目標 : 夢に向かって 自ら学び 心豊かな たくましい 草小っ子

図書74冊を寄贈いただきました！

～ 「つぐま文庫」の設置 ～

11月の学校ホームページでも一度紹介をさせていただきましたが、正式に74冊の本が図書室に届いたので、2月の全校朝会の中で、図書室と各教室をつないだオンラインでの贈呈式を行いました。

贈呈して下さったのは、津隈ミサオさん(加草地区)です。ご息子の貴大さん(平成元年度卒業)が昨年お亡くなりになられ、「子どもがお世話になった小学校に何かしてあげたい」「子どもが生きた証を残してあげたい」という思いから、たくさんの本をプレゼントしていただきました。津隈さんからは、子どもたちに、「息子も本を読むのが好きだったので、草小っ子にもたくさん本を読んでほしい」というメッセージを直接届けてくださいました。

早速その日から、卒業間近の6年生優先で貸出を開始しましたが、あっという間に本棚が空っぽになる人気ぶりです。読みたい本を借りるにはしばらくは時間がかかりそうです。津隈さん親子のご厚意に心より感謝いたします。



写真左:津隈さん+「つぐま文庫」+図書委員会児童
写真右:あっという間に本が貸し出された「つぐま文庫」

「ようこそ先輩、よろしく先輩」の推進

～ キャリア教育の再構築を目指す ～

「キャリア教育」という言葉を耳にされたことがあると思いますが、15年ほど前から学校教育の中に取り入れられ、小学校段階でもその必要性が認知されるようになりました。本校でも「総合」の時間を中心に積極的に取り入れているところです。

このキャリア教育には、身近な大人・職業人との交流活動や地域での体験活動などが欠かせません。町内の小学校では、その交流活動や体験活動のことを『ようこそ先輩、よろしく先輩』とっています。ここ3年間はコロナの影響により、この『ようこそ先輩、よろしく先輩』も自粛せざるを得ない状況が続いていましたが、3学期に入り、少しずつコロナ禍前に戻りつつあります。

【キャリア教育とは?】

→ 簡単に言うと、「子どもたちに将来の夢や希望をもたせる教育」のこと。

【小学校のキャリア教育の目標】

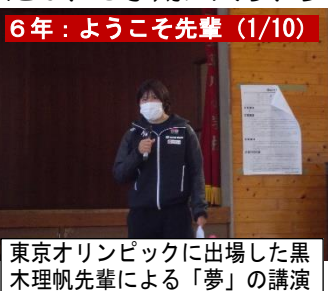
- 自分や他者への積極的な関心をもつ。
- 身の回りの仕事や環境への関心・意欲をもつ。
- 夢や希望、憧れる自己イメージをもつ。
- 勤労を重んじ、目標に向かって努力する態度を身に付ける。・・・など

【ようこそ先輩とは?】

→ 地域の大人が、学校に出向き、授業や集会で話をしたり、交流をしたりする。

【よろしく先輩とは?】

→ 子どもたちが、地域の施設や職場に行って、話を聞いたり、職業体験をしたりする。



6年:ようこそ先輩(1/10)

東京オリンピックに出場した黒木理帆先輩による「夢」の講演



全校:ようこそ先輩(1/12)

地元消防団員(保護者多数)との火災を想定した共同避難訓練



4年:ようこそ先輩(2/7)

ずっと追いつけてきた夢を叶えた高校教頭と店舗経営者の講話



3年:ようこそ先輩(2/10)

視覚障がい者・社協職員による講話とアイマスク・車椅子体験

4月からは、活動の目的なども再度吟味しながら、コロナ禍前の状況に少しずつ戻していく(再構築する)予定です。子どもたちは、小1～高3までの12年間使い続ける「キャリアパスポート」(キャリア教育用のノート)を一人1冊持っています。家に持ち帰ることもあるので、ぜひ見せてもらってください。

温かい言葉は、周りの人の心も温かくしてくれます ～ 2月の全校朝会 ～

今月の全校朝会では、本校児童のことを取り上げながら、次の2つのことについて話をしました。

- 1 言葉は、かけた相手だけでなく、それを聞いた周りの人の心まで温かくしてくれるもの！
→ 校長室前の廊下から、「大丈夫ですか?」という誰かを心配する声が聞こえてきたエピソードを話しました...
- 2 「夢の先のゴール(夢を叶えて何がしたいのか)」まで考えている人は、夢を叶える可能性が高い！
→ 「新春子どもの声を聞く会」で本校5年生が意見発表した題名「私の夢のゴール」の意味について考えさせました...